

6月号 学校だより まま

令和4年6月1日(水)発行
TEL 047-372-4726
FAX 047-372-4727
<http://www.mama-syo.ichikawa-school.ed.jp>



学校教育目標

心豊かに
自ら進んで学ぶ児童の育成

- 【3つの約束】
- ・自分から先に元気なあいさつ
 - ・考えて行動する
 - ・いじめはダメ



～心をもやせ 全速前進～三年ぶりの運動会

21日土曜日。残念なことに予報より早いタイミングでの大雨となり、中断。子供たちにも、そして参観を楽しみに来てくださった保護者の皆様には本当に申し訳ない思いでした。

23日火曜日は平日開催だったので、おいでになれなかった保護者の方もいらしたと思うのですが、たくさんの声援の中、子供たちはのびのびと演技を披露。きらきらした笑顔で教室に戻っていく姿が印象的でした。閉会式後、6年生は卒業アルバム用の写真撮影後、疲れも見せず、遊具の復旧など片付けまで手伝ってくれました。



木曜日、学校に一通の手紙が。美しい手書きの便せんには4枚にわたって文章がしたためられていました。失礼を承知で一部を紹介させていただきます。

徒競走で転倒した6年生。「すると、一緒に走っていたそのうちの1人はその転んだお友達を助けようと心配そうに立ち止まったのです。」「ほんとうに、え?!という一瞬の出来ごとでした。」「悲しいことや嫌なことが多い今の世の中で真間小に於いてこんなすてきな光景を見せて頂けたことに大きな喜びを感じながら帰路につくことができました。」

ほんとうにうれしいお手紙でした。保護者の方からの連絡メールにあたたかな教職員へのねぎらいが書かれていることもあります。学校だけでは子供たちをよりよく育てることはできません。地域の方々、保護者の皆様のあたたかなまなざしが子供たちを育て、見守ってくださっているのだと、改めて感じます。一瞬一瞬の子供たちの姿、その思いや心の成長を見逃さず、これからも教職員一同努力してまいります。





「新たな学校生活スタイルガイドライン」改訂について

5月26日付で市川市教育委員会ホームページの同ガイドライン改訂版及び「マスクの着脱について」が掲載されました。

※ 詳細は、市川市教育委員会ホームページをご覧ください。

「新たな学校生活スタイルガイドライン」	「マスクの着脱について」
	

学校運営協議会について

13日（金）第1回学校運営協議会を実施しました。今年度の会長も高橋保之さんが継続してくださいませ。

委員の皆様にご学校経営方針を承認していただき、本校の様々な教育活動・地域の方々との協働体制をお伝えしました。

その後、委員の皆様からさまざまな教育活動・施設の情報提供や、ジェンダー教育についてのご質問、校舎の老朽化による雨漏り、学区の安全について教育委員会への要望などたくさんのご意見をいただきました。



自転車損害賠償保険の加入について

7月1日に条例が改正されるに伴い、自転車保険への加入が義務化されます。自転車の事故は誰もが加害者になる可能性があり、小学生が加害者となった事故で9千万円を超える賠償が命じられた判例もあります。

被害者はもちろん、ご家族を守るため、自転車保険に入りましょう。

※ 詳細は、千葉県ホームページをご覧ください。「千葉県 自転車保険義務化」でも検索できます。



みずいく

「水育（4年生）」について

25日（水）水について学ぶ授業が行われました。循環する水について学ぶとともに、自然を大切にすることについても知ることができたようです。

事前授業の実施や、色紙による全員の意思表示など、参加しやすい工夫がされており、子供たちは生き生きと活動していました。



「夢の教室（5年生）」について

26日（木）新型コロナウイルス感染症の影響で2年間オンラインが続いた「夢の教室」が、ガイドラインののっとり、対面式で3年ぶりに実施されました。市川市の小学校では真間小学校が最初です。「夢を持つこと、その夢に向かって努力することの大切さ」「仲間と協力することの大切さ」などをゲームの時間・夢先生との授業を通して感じたようです。



